

地区だより

〔宇都宮・上三川地区〕

・宇都宮地区

本地区校長会では、基本目標の「学校力を高め、信頼される学校づくりの充実・深化を図る」に沿った研修を推進した。

今年度は、会員の研究したい領域（危機管理、学校経営など十の領域）の班別研修を中心に、各学校における取組を共有し、抱える課題を浮き彫りにすることができた。そして、研修会をとおして会員相互のつながりを深めることもできた。

また、十一月には、市教育センターで上三川町の校長

会との合同研修会を実施し、栃木県連合教育会会長の新沼隆三先生から「学校長への期待」と題して講話をいただいた。

二月には、各班の研究発表を行う予定である。

・上三川地区

本地区では、研究主題を、従来から研究してきた「学校

力を高める学校運営の在り方」の所産を踏まえ「学校経営力」に再度視点をあて、「学校経営力を高める校長としてのアプローチ」自律的な学校経営を目指して」とし、研究を進めてきた。本年度は、四年次計画の第一年次として、各校における「学校経営力」に関わる取組状況や課題等を明らかにする基礎的な研究をスタートした。次年度以降は、研究の観点一つ一つに焦点をあて、深まりのある研究を進めていきたいと考えている。

十一月の宇都宮地区との合同研修会では県連合教育会会長の新沼隆三先生より「学校長への期待」についての講演をいただいた。

〔上都賀地区〕

本地区では、研究主題を「学校力を高め、信頼される学校づくりの充実、深化を図る」とし鹿沼市と日光市の二市で連携し研修を進めてきた。

鹿沼市では、特色ある学校づくりの推進における校長の役割や指導性に焦点を当

て研修を推進してきた。

日光市では、市としての教育施策である「協働的教育」を刷新し、「日光市学校教育ビジョン」について協議を進めてきた。

また、全体研修会としては、六月に関ブロ群馬大会での発表内容（教職員人事評価を生かした学校経営）の検討等を行い、一月には、声優の佐久間レイ様による講演会などを予定している。

〔芳賀地区〕

本地区では、研究主題を「安全・安心な学校づくりの推進」として、研究を進めてきた。

九月には、各学校での安全・安心のための様々な取組を発表すると共に班別協議をして、見識を高めることができた。研究協議では、校長に求められる指導性や実践例等について熱心な議論がなされた。

特に、五月に本地区において大きな被害をもたらした竜巻に関しては、実際に被害を受けた学校の状況やその後の対応の発表があった。ま

た、各学校での避難訓練（竜巻を想定した）のあり方については、実践例を含めた有意義な情報交換の場となった。

〔下都賀地区〕

本地区では、研究主題を「学校力を高め、信頼される学校づくり」学校の特色を生かしながら」とし、研修を進めてきた。

各学校の特色ある実践例を持ち寄り紹介し合う中で、「校長のかかわり」を中心に協議しながら、学校経営における意識をより高めてきた。

十一月には野木町代表が、今年度の研究成果を発表するとともに、課題について協議し成果を確認することができた。

また、宇都宮大学教育学部教授、松本敏先生から研究主題にかかわる演題で、具体的で分かりやすい講話をいただいた。

〔下野地区〕

本地区では「学校力を高め、信頼される学校づくりの充実・深化を図る」を研究主題

とし、自校も他校も共に伸びて、下野市全体の教育向上につながる研修を目指し取り組んでいる。校長としてどのような経営方針を立て、具体的に実践していくかについて、各学校での実践例をもとに協議し、各校の更なる充実・深化につなげていけるようにした。

また、十一月二十二日に石橋小学校で開催された道徳関ブロ大会には、教師の指導力を高める研修の一環として協力・参加した。その他、「栃木県の放射能の基礎データと食の安全対策について」及び「栃木県の地球温暖化対策と現状について」というテーマで、講演会を実施した。

〔小山地区〕

本地区では、二班に分かれ、A班は「学校力を高め、信頼される学校づくりの推進・充実」、B班は「校長のビジョンを明確にした特色ある学校経営の推進」という研究主題で研修を深めてきた。一月に行われた班別研究発表会で成果を確認し、冊子にまとめ